



風の子タイムス

楽しかった夏休み号

2022

Vol.42

《はじめに》

風の子くらぶでは新型コロナウイルスの感染拡大を防ぐために密閉・密集・密接といった3密の回避、マスクの着用とソーシャルディスタンスの確保、使用する器具や用具の消毒、手洗いの徹底など感染防止対策を行いつつ活動をしています。

風の子くらぶは、半年で7、8回の活動を続けてきましたが新型コロナウイルス感染症のまん延に伴い38回目の今回は、全5回（内1回中止）での開催となりました。

風の子くらぶについて

「風の子くらぶ」は、半年ごとに燕市子ども体験活動支援センターが企画・運営する、市内小学校3、6年生を対象にした体験活動プログラムです。

子どもたちの意見をもとに、普段なかなかできない様々な体験を行います。参加児童の自主性や協調性を重視し、安全第一で可能な限り参加者自らが考え自由に活動できるようにしています。

内容はアウトドアやクラフトなど幅広く、天候や季節に対応したものを基本としています。これから子どもたちの目線で楽しく体験できる活動を続けます。

KAZE ティーキャンプ 防災野営（6月）

大曲河川公園が会場、前段は開会式と活動説明とグループ分けです。防災対応調理を体験し、安全衛生を意識したお昼ごはんを食べました。午後のプログラムは、活動の基礎となる各種用具の取り扱いを実体験し同時に防災意識も高めることができました。



KAZE ティーキャンプ 野外調理（7月）

午前中は6月に学んだ経験を活かし、感染症対策を意識した野外調理体験です。当日は、日差しが強く高温となり、スプリングラーの設置で熱中症対策を行い活動しました。

午後は、100周年記念川下り体験に対応する為に、ライフジャケット装着要領を学び、“浮いて待て”や救助用具の取り扱いを実際に体験しました。



KAZE 水上ツアー

100周年記念川下り体験（8月）

大津分水サックスフェスタの100周年記念川下りに参加しました。

本川橋付近から大型カヌー“Eボート”で出航！保護者も先導役として乗船しました、初めてのパドルに苦戦しながらも信濃川の水しぶきを楽しみました。



ボランティア随時大募集！

★風の子くらぶの卒業生が中学生ボランティアスタッフとして楽しみながら活動をサポートしています。

★中学生以上の学生ボランティアと大人ボランティアの他に、当日参加できる保護者スタッフも随時募集しています。

お問い合わせは下記まで

燕市子ども体験活動支援センター

燕市総合文化センター内 燕市水道町1丁目3番28号

TEL(0256)63-7001 FAX(0256)63-7003

